



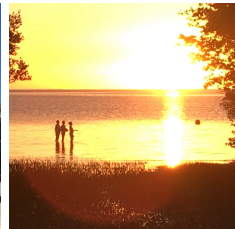
ポルトガル・ブラジル以外のポルトガル語の国 ——モザンビークを知る

4月18日
開催！

ポルトガル語というと日本ではサッカーやサンバ・ボサノヴァ、そして日本に定住するブラジルにルーツを持つ人々のおかげで「ブラジルの言語」としてよく知られていると思います。しかし、実際は世界の9か国で公用語として話される広域言語です。本講演ではその9か国の1つで、講演者が長期滞在した南東アフリカのモザンビークの地理、産業、言語文化事情、日本との関係を簡単に紹介します。アフリカとポルトガル、そしてインド洋文化が交錯するモザンビークは、今後、資源開発による経済成長と、企業の進出で日本とも関係が深まることが期待されます。日本ではまだまだ知名度が低いモザンビークですが、少しでも知っていただける機会となりました幸いです。

鳥越 慎太郎 (大阪大学大学院 人文学研究科 外国学専攻 助教)

専攻はポルトガル語学、第二言語ポルトガル語習得。2018年から2020年まで在モザンビーク日本国大使館に専門調査員(経済班・開発協力班)として勤務。



会場は大阪大学
箕面キャンパス
です！

【日時】2024年4月18日(木) 19:00-20:00

【場所】大阪大学 箕面キャンパス 1F 大講義室

大阪府箕面市船場東3丁目5-10

またはオンライン(参加者にはリンクをお知らせします)

【お申込受付期間】2024年4月5日~15日(平日9~17時)

下記のURL/右記のQRコードの登録フォームにて

<https://forms.office.com/r/KfTe4JDU20>

または大阪大学外国語学部 ☎ 072-730-5013

✉ jinbun-minoh-jigyo@office.osaka-u.ac.jp

※16日を過ぎても連絡メール不着の場合は担当者までお知らせください。

【参加費】無料

マンスリー 多文化サロン



👉 登録フォームはこちら

主催：大阪大学外国語学部

協力：みのお市民活動センター